

公開講演会記録

マジックのご縁でつながる 商工会経済人たちとの交流 ——マジック脳®になるう

オーロラ・ビジネススタイル研究所代表 野口雅代

はじめに

今回、国際善隣協会様からのご縁で講演の機会をいただき、心より感謝申し上げます。私は全国の商工会議所や企業などで講演やセミナーを行っておりますが、特に印象深かったその土地や人とのふれあいエピソードをお話します。

■北海道・東北編

北海道の網走商工会議所で会議所主催のビジネス講座を行ったとき、平日の夜で全員が揃ったのは初めてだと聞きました。終了後の懇親会にも遅くまで参

加してくださったのが嬉しかったです。

翌日は観光に連れて行っていただき、旧網走刑務所では放射状に建つ五つの舎房の中心に立って全てを見渡すという体験をしました。網走の駅名看板だけが縦書きで、それは刑期を終えた受刑者が見る初めての公共の場で、横道に行かず真っすぐに生きなさいという意味があると教えていただきました。流水を体験できる施設ではクリオネを見たり、濡れたタオルを振り回すと凍るなどの面白い体験もしました。知床では、流水に乗ったり、船で沖に出てゴマファザラシにも遭遇しました。オ

ホーヅク海の新鮮な海の幸を使った海鮮丼はボリュームがあって、とても美味しかったのを覚えています。

青森県の五所川原法人会では、ビジネスマナーとコミュニケーション研修を2年連続で行いました。若い方が中心の活気ある会で、近くに立たち佐ね武ぶ多の館があり、その迫力に感動しました。また、吉幾三さんの出身地である五所川原市金木町にある太宰治記念館は、貸金業の時代もあって立派な金庫が残されていたのが印象的でした。津軽三味線会館では本場の津軽三味線を堪能しました。



青森県商工会連合会でも「お客様と心が通うサービス」「また来たいと思わせる接客術」などをテーマにお話ししました。観光では八甲田ロープウェイに乗って景色を一望し、酸ヶ湯温泉に行きました。夜には東奥日報社の方に青森ベイブリッジやねぶたが飾ってある郷土料理店に連れていっていただき、さまざまな料理を楽しみました。が、中でもつゆ焼きそばが格別に美味しく「東京でも食べられればいいのに」と思ったほどです。

秋田県では、大館商工会議所に2度呼んでいただき、担当者と受講生に活気があり、秋田犬ハチ公のふるさとに触れて心温まる体験をしました。

また、秋田商工会議所青年部でも講演を行い、懇親会ではきりたんぼ鍋と凍結酒「高清水」が印象的でした。暖かい鍋に氷状の溶けるお酒がとても美味しかったです。これをご縁に、大曲花火大会にも誘っていただき、新幹線で隣に座っていた方が花火会場の栈敷席でもすぐ近くにいらっしゃるという偶然に驚きました。

山形県の新庄商工会議所では研修を行い、終了後、会長に「千利休が訪れた」という由緒ある茶室に通していただき、昔の方は体が小さかったため非常に低い入口を屈んで入ったという貴重な体験をしました。

知り合いの歯科医院では開院15周年の講演後、熊野神社を訪れました。絵馬掛所にフクロウの赤ちゃんがいて、「40数年ここにいるが、初めてのこと」と話していたら宮司さんも来て、今までにないことだと驚いていました。昼間に出ない野生のフクロウに出会え、話をしている途中で白い産毛が風に舞っていくのも見られて幸運な体験でした(写真1)。

岩手県の一関商工会議所や岩手県経営者協会にも呼ばれました。岩手に住む知り合いが私の講演をどうしても聞きたいと、ホテルの扉の外にいたようですが、聞こえず断念し、懇親会で「外からでも聞きたかった」と言われてありがたく思いました。

宮城県の塩釜商工会議所では、仙台・宮城デスティネーションキャンペーンのシンボルマーク、宮城県観光PR担



写真1 山形県熊野神社

当課長の「むすび丸」をマジックで登場させたり描いたりしたので、とても喜んでいただけました。

翌日は鹽竈神社を訪れ、ちょうど塩釜港が一望できる場所で虹を見ることができました。案内してくださった会長は、「70年ここにいるが、こんなに綺麗な虹は初めて」とおっしゃっていました。後日、その虹の写真(写真2)を担当の方に送ると、光源氏のモデルといわれる源融みなもとのとわらがこの地を訪れ、塩釜の風景を模した庭園を京都に造ったという逸話を教えていただきました。

ちょうどその年が光源氏生誕千年の年でした。

老舗の菓子店でいただいた「なまどら焼」もとても美味しかったです。デスティネーションキャンペーン中ということもあり、アンテナショップを訪れてさまざまな名物に感激しました。担当の方が後日東京に来られた際、新宿・紀伊國屋書店前で待ち合わせをしました。そのとき、ちょうど私が『日経ビジネスアソシエ』でブルーオーシャン戦略の実践者として特集された号が出ており、その場で本を買ってくださって「目の

前にいる人が雑誌に載っていて不思議な感じ」と言われたのを覚えています。

その他、気仙沼法人会では接客術に関する講演、石巻法人会では「相手の心を惹きつける六つのポイント」について講演しました。石巻商工会議所では従業員表彰式で心の健康やあり方などをお話ししました。最後のマジックで皆さまが笑顔で手拍子をしてくれた姿が今でも目に焼き付いています。

石巻には震災後5年が経ったクリスマスに、仮設住宅を20か所ほど回るイベントにお邪魔しました。子どもたちや高齢の方々が喜んでくださって嬉しかったです。震災前に見た町の姿とは大きく変わっていて驚きましたが、少しでもマジックで元氣になってももらえたならと思うでした。

震災後半年ほど経った頃に、仙台、古川商工会議所女性会の方から声をかけていただき、バスで内陸部に集まった皆さんに講演を行いました。終了後、隣の部屋で開かれたお茶会にもお誘いいただき、各支部の方々の生々しい体験談を伺いました。私には何もできな

い無力感がありました。が、「講演を聞いて、これから頑張ろうという気持ちになりました」と言っていただけのは本当に嬉しかったです。後日年賀状もいただき、来た意味があって良かったと思いました。震災時の炊き出しで山形の新庄商工会議所の担当の方に「いい講師はいませんか」と尋ねられ、私を推薦していただいたというエピソードも後から聞き、本当にありがたいご縁に感謝しています。

新潟県の名立商工会や三条商工会議所、二和地区商工会、新潟県経営者協会などにも呼んでいただきました。

先日行ったばかりの二和地区では「何のためにその仕事をするのか」を考えた上で行動すると結果が大きく変わる、というお話をしました。あり方が大事である。具体的には「美味しいケーキを作って皆さんに喜んでもらう」と意識することで以前より充実感を得られたという、福井県の武生商工会議所のエピソードをご紹介したところ、受講生の方がそのケーキ店にバイスデーケーキを注文したそうです。



写真2 宮城県塩竈市

また、新潟県経営者協会の担当の方からは「何百回も担当しているが、マジックを取り入れて楽しみながら学べるのは初めて。今までで一番よかった」と言っていたのが嬉しかったです。経営者協会には新潟市や長岡市にも呼んでいただき、長岡の朝日酒造の方と東京でお会いしたご縁から、さまざまな場所を案内してもらいました。

福島県の天栄村商工会や須賀川商工会議所の経営革新塾でも講演しました。須賀川商工会議所の局長とは東京ビッグサイトのイベントで知り合い、呼んでいただいたり、東京のお店を紹介したりといったお付き合いが続きました。震災後には商店街の助成金ができる会社をおつなぎして「街が潤いました」と皆さんに喜んでいただけたこともあります。

■関東編

初めて地方に呼んでいただいたのは、茨城県のかすみがうら市商工会です。ありがたいことに2年連続で呼ばれたのですが、2年目はアクシデントで行けなくなってしまう、後日どうしても直接お



写真3 茨城県かすみがうら市

詫びをしたくて駅からタクシーで40分ほどかけて伺いました。会長をはじめ皆さんが温かく迎えてくださり、それから毎年バス旅行やイベントにも声をかけていただくなど、親しくお付き合いさせていただきました。茨城空港ができた際もイベントに呼んでいただき、霞ヶ浦で7色に彩られた帆引き船を船上から見る体験もさせてもらいました(写真3)。「にっこり」という新種のナシや大きなイチゴを送ってくださったり、熊本地震の際には知り合いにお米を送ってくださったりと、ありがたいことです。

2025年4月で20年目になります。が、交通遅延もなく、行けなかったのはこの1回だけで、不思議なことに、これがご縁で深くお付き合いができたこと、本当に感謝しかありません。

同じく茨城県の笠間市商工会、潮来市商工会でも講演し、土浦商工会議所では「おもてなし」などをテーマにお話しました。

栃木県の日光商工会議所でも講演を行い、翌日は湯西川温泉の宿に泊まり、オオサンショウウオをいただいたりとご歓待いただきました。その後、担当の方が東京のマジック教室にも来てくださいました。

群馬県の太田商工会議所、埼玉県の秩父商工会議所、上尾法人会などでも講演しました。秩父商工会議所では神社の境内での開催が印象的でした。

「毎年12月2、3日に行われる秩父夜祭りは寒いですが、ぜひいらしてください」と言われ、今年こそは行ってみたいと思っています。

千葉県鴨川市商工会で講演した際は、近くの漁港や棚田を案内していた

できました。担当の方が山武市へ異動となり、そこでも呼んでいただき「成功する経営者はここが違う」といったテーマで講演をしました。山武市はイチゴが有名とのことで、今度はイチゴ狩りに行きたいと思っています。

東京商工会議所の墨田支部や台東支部、神奈川県神奈川労働安全衛生協会（鶴見支部）などでも同様に講演の機会をいただきました。

■東海・近畿編

静岡県の磐田商工会議所、静岡市清

水商工会、雄踏町商工会、南伊豆町商工会などでも講演・研修を行いました。雄踏町商工会では地元のような重をご馳走になり、担当の方が東京までマジック教室を受けに来てくださったのが嬉しかったです。

南伊豆町商工会での講演後、担当の方が夕日が沈む海の絶景ポイントに連れていってくれました。「こんなに綺麗な夕日は2、3回くらいしか見たことがない」と言うほどの光景で、とても貴重な体験でした（写真4）。

静岡市の東京事務所の方々ともご縁があり、11月に毎年開催される大道芸大会を案内していただいたり、東静岡にあるガンダムの等身大ロボットを見せてもらったり、黒はんぺんが名物の静岡のおでん屋にも連れて行っていただきました。全国ふるさと大使連絡会議の理事を務めているので、2025年には視察ツアーで静岡を訪れる予定です。愛知県の小坂井商工会でも講演し、担当の方が東京へ来られたときには立ち寄っていただき、今でも年賀状をいただいています。

■北陸編

富山県の富山商工会議所や富山市南商工会でも、指導員研修や対人能力の磨き方などをテーマにお話ししました。高岡市は海から山が見える珍しい場所だと同じ、「今度はご家族を連れて来て下さい。ご案内します」と言われそのままになってしまっているのが心残りです。石川県の加賀商工会議所でも講演を行いました。北國新聞社の方が取材に来てくれ、その後観光案内もしていただきました。

福井県の武生商工会議所で講演した際、サービス部会の方々が非常に仲が良く、楽しい雰囲気でした。先ほどお話しした新潟のケーキ店さんに、新作スイーツと越前ガニを送っていただいたことがあります。ちょうどその日の夜に受講生の集まりがあったので持ち込むと大好評で、店長さんいわく「カニの甲羅に日本酒を入れて飲むと美味しい」とのことです。試してみると絶品でした。私が定期的に開催しているマジックディナーでも「カニの甲羅にぬる燗」をお

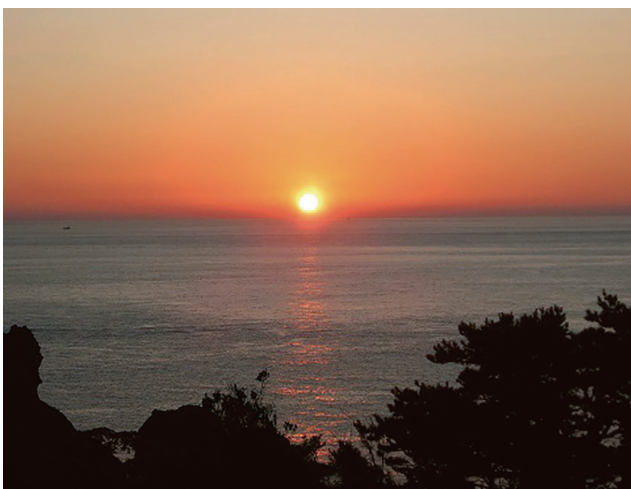


写真4 静岡県南伊豆

すすめるようになりました。

三重県の尾鷲商工会議所で講演した際、翌日に担当の方が観光に連れて行ってくださり、「鬼の横顔」に見える岩や、日本最古の神社とされる花の窟神社などを案内していただきました。東京に戻ってテレビをつけると、たまにたまびとたけしさんの番組で花の窟神社が紹介されていて驚きました。神社仏閣好きの方に「日本最古の神社は？」と聞いてもなかなか知られていないようで、貴重な体験ができました。和歌山県のみなべ町商工会では中堅社員向けの研修、海南地域雇用情報連絡協議会ではビジネスマナーとコミュニケーションなどをテーマにお話しました。みなべ町は梅の産地で、南高梅をお土産にいただいて以来南高梅ファンになりました。

■中国・四国編

広島県の三原商工会議所や府中商工会議所でも新入社員セミナーや接客力アップ講座などを行いました。ちょうど都内で開催されるご当地グルメのB-

1グランプリに出展すると皆さん、意気込んでいらっしゃいました。

高知県の黒潮町商工会で講演した後、駅までお見送りいただき、新聞紙で作った手作りのカバンをいただいたのがとても印象的でした。皆さんが手を振る姿は今でも目に焼き付いています。

高知県農業共済組合での懇親会では、皆さんが「はちきん」というゲームをし、負けた方がお酒を飲むという余興を見せてくれました。私も右から土佐鶴、左から司牡丹と日本酒をいただいたのですが、おちょこの底が三角錐になっていて、飲み干さないと置けない形に驚きました。二次会で皿鉢料理^{さわち}を出していただいたのですが、懇親会でお腹いっぱいになり、もったいないと思います。いつも全部は食べ切れなかったのが心残りです。

安芸市にも講演に呼ばれ、懇親会後の二次会でカラオケに行き、翌朝も早く土佐カントリークラブでゴルフをするというハードスケジュールでした。いつもはゴルフ前日にお酒を飲まないのですが、初めて前日にお酒を飲んで

のゴルフでした。いつもまっすぐ飛ぶのにおかしいと思い、酔っているとこなるのだと教訓を得ました。それ以来、お酒を飲んだゴルフは控えています。最後のホールは海に向かう18番で、女子プロのコースでもあり素敵な体験でした。

■九州編

佐賀県の小城商工会議所では、2か月続けて講演を行いました。終わってから蜚が見られる場所に連れて行っていただき、電車の時間ギリギリまで鑑賞しました。名物の小城羊羹も初めて食べましたが美味しかったです。後日、当時の小城市長と都内でお会いする機会があり、その話をしたところ「幻の羊羹」を送っていただき、それも絶品でした。

長崎県の大村商工会議所でもビジネスマナーとコミュニケーションの研修を行いました。大村のゴルフ場の社長から「従業員に受講させたい」と言われた2日後に、ちょうど同じテーマの研修依頼を商工会議所からもらい、社長自ら参加してくださるという偶然が

重なって驚きました。当初より多くの参加者が集まり、会場をホテルへ変更するほどでした。講演後は関連会社の方々と懇親会を楽しみ、翌日は佐世保や九十九島、ハウステンボスを回り、バラ園や野生のウサギなどを見られてとてもいい体験をしました。

新上五島町商工会でも「おもてなしの心」について講演を行い、生まれて初めて五島列島に行きました。勝手に「離島」のイメージを抱いていたのですが、普通に町並みが広がっていて驚きました。2時間のセミナーにもかかわらず、長崎港から朝夕のジェットフォイル（高速船）しかないので2泊3日の行程になり、泊まったホテルで地元の美味しい食事を堪能しました。翌日の講演前には担当の方が観光に連れて行ってくださり、グルメ漫画『美味しんぼ』にも登場したという店で五島うどんを初めて食べましたが絶品でした。夜は珍しい魚が並ぶお店に連れて行っていただきましたが、「本当に美味しい魚は東京に出回らない」という話を伺って、地元でしか味わえないものがあるのだと実感

しました。また、その魚に合う「五島」という焼酎もいただき、とても美味しかったです。夜に港を散策していると、地元の中学生から自然に挨拶され、人との触れ合いを大切にしている地域性に感じました。翌日はいろいろな教会や亀山社中ゆかりの場所などを巡り、歴史を感じることができました。

受講生はほとんど女性で、最後にグループワークを行ったところ、お互いをよく知らなかった方同士が話すことで意外な共通点が見つかったり、修学旅行の受け入れ人数に関する悩みをお互いのホテルで連携すれば解決できると大変喜んでいただきました。普段は会っても挨拶程度だったそうですが、こうして話す場を持つことで問題点が共有され、新しいアイデアが生まれたと感謝されました。

講演のときにサプライズコミュニケーションでマジックを教えるのですが、宿泊ホテルの方々も帰って早速喜んで実践していました。

伊勢編

三重県の鳥羽商工会議所では「今、求められるおもてなしの心」などをテーマに講演を行いました。せっかくなので伊勢神宮へ行ってみたいと思っていましたところ、ちょうど日本商工会議所の会頭とお会いする機会があり、自分が発明した飛び出す3D名刺で名刺交換をしたところ大変驚いてくださり、式年遷宮で話題の伊勢神宮についておすすめを伺いました。すると「今、商工会議所の3階に式年遷宮のプロジェクトチームがあるから行ってみては」と教えていただき、後日そちらでお話を聞きました。当時、権瀬宜さんだった方が対応してくださり、伊勢神宮には125もの神社があること、内宮の近くに神宮会館という宿泊施設があることなどを丁寧に教えていただきました。これをご縁に毎年伊勢神宮特別参拝ツアーが始まり、普通では体験できない神宮会館での宴会も格別で、帰ってからご利益があると喜ばれています。今年で10回目ですのでどんなドラマがあるのか今から楽しみです。

■その他の活動と広がる「縁

商工会以外でもいろいろなところに呼んでいただいています。ビール会社営業マンの紹介で、台東区にある酒問屋の小泉商店から「塾の初回講師を探している」とお声がけいただいたのがきっかけで、日本酒に目覚めたエピソードがあります。当時、日本酒はビール人気に押されて衰退していましたが、当時の社長から「あなたに日本酒のファンになってもらいたい」と言われ、蔵元も3代目で廃業というところが多く、「安いお店からより、あなたから買いたいと思われるには」の内容の講演をしました。その後、全国に行く機会があり、土地土地の美味しいお料理に合うお酒ですっかり日本酒のファンになりました。

大相撲の千秋楽パーティーで横綱に

の横綱が私のことを「マジシャン！」と覚えていたので、親方もいつも覚えがないのに覚えてはすごいと言ってくださったのが嬉しかったです。取材の際、「好きなお酒は？」と聞かれた横綱が「日本酒」と答えたところ、親方が「久保田って言え！来るぞ！」と叫んでいました。ちゃんこを食べていた横綱に「ビール飲みたいですよね」とマジックでビールを出したら喜ばれました。

数日後に朝日酒造の役員の方と出会い、その話をしたところ相撲取りはもち肌で日本酒好きが多いと聞きました。その後「萬寿」の一升瓶半ケースを、1本は親方へ、1本は横綱へ、残りは飲んでくださいと送っていただきました。後日部屋に持っていくと二人とも大喜びで、親方はすぐに自室へ持っていききました。

その朝日酒造の会社保有の保養所が妙高にあり、「食事も美味しいので、新入社員研修で来てください」と声をかけてくださり、1泊2日の研修を行いました。夜は8人ほどで美味しい料

理を食べながら「萬寿」で乾杯し、生酒の「翠寿」や3年熟成の「轍」なども飲んで大いに盛り上がりました。翌日の研修もあるので「最後の1杯」と上司に言われた隣のリーダーがコップをひっくり返してしまい、慌ててこぼれたお酒を吸いについたのを見て驚きました。「机にお酒飲ませてもったいない」と年配の方が吸うのを見たことはありませんが若い方でもするのだと。お酒造りの大変さを知るからこそその行動だろうなと思いました。

相撲部屋を訪れてちゃんこを食べる機会もよくあり、「パチンコばかり行っていないで先生のコーチング受けろ」と親方に言われていた力士もいます。

ある親方の結婚式ではNHKのアナウンサーの方とご縁があり、その後両国にあるちゃんこ屋に連れて行っていただいたりもしました。後日、東京商工会議所・墨田支部で講演を行った際、最前列にいた方がそのちゃんこ屋の女将さんで、そこからお食事に行ったり「マジックディナー」を開催させてもらう仲になりました。

マジックディナーはさまざまなお店で通算150回ほど実施しており、以前は月1回でしたが、今では月2回、さらに今は毎週開催することもあります。元プロ野球レジェンドで解説者の方もいらして、野球ファンの皆さんが喜ばれたこともありました。私も野球好きですので嬉しかったです。

いろいろな話の中で分かりやすく面白いマジックを取り入れて楽しみながら学べる活動をしています。

最後にコミュニケーションワークを行い、参加者はテーマに沿ってグループで話し合います。話のテーマによりますが、話し合うことで意外なつながりを発見し、新しい連携やアイデアが生まれたとの声を多くいただきます。

普段笑わない方も最後は笑顔で元気に帰られます、と担当の方に言われます。

講演の魔術師とも言われ、講演とマジックという「ブルーオーシャン」分野で笑顔と驚きを通じて人と人との結びつく瞬間を目にできるのは、大変ありがたいことです。

今回も新春マジックを皆さまにお見

せてきて良かったです。私の家の近所の方や、行きつけの飲み屋が近所にある方が隣同士で驚きました。後日3人でそのお店に行き、鍋と日本酒を楽しみ、隣の親子連れにマジックを見せると、子どもたちの素敵な表情が見られ、お店とも良いご縁ができました。

人と話すことで認知症予防になり、共通点が見つかることで人の見方が変わってきます。より後悔の少ない人生を送っていただきたいです。何かやりたいことがあれば、今からでも遅くないので行動していきましょう。いろいろな方の夢をかなえたり悩みを解決していますので何かお手伝いできたら嬉しいです。

■おわりに

全国各地から呼んでいただき、多くの経済人たちと出会い、交流を深めることができています。担当者の方々の人柄、名産品、美しい風景に触れる機会に恵まれ、各地の神社への訪問とその土地の神様に導かれたことを感じるたびに、感謝の気持ちでいっぱいになります。

マジックを通じて人との新しい出会

いもありました。ただ奇術を楽しむだけでなく、未知の世界を受け入れ、一歩踏み出す心を持ち、人と出会う楽しさを味わってください。

今後「マジック脳®になろう!!」のテーマを胸に、人々とのご縁を大切にしていきたいと思っています。

(2025年1月23日・公開講演会)

筆者略歴(のぐち・まさよ)

東京都墨田区出身。あったかふくしま観光交流大使・いしかわ観光特使。文教大学女子短期大学部卒業後、不動産賃貸業に。2006年「オーロラ・ビジネススタイル研究所」(<https://aurora7.jp>)を設立し代表を務める。マジックを取り入れた独自のスタイルで、栄養学・心理学・コーチングを通してコミュニケーションやビジネスマナー、おもてなし&接客術、メンタルヘルスなど、心と体の健康をテーマに研修・講演を全国各地で開催している。